

頸椎後方除圧術を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID: _____ 患者氏名: _____ 様

日付	月 日 () ~ 月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 ()	月 日 () ~ 月 日 ()	月 日 () ~ 月 日 ()
経過	入院当日~入院 日目	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1病日~2病日	術後3~6病日
達成目標	症状の増強がなく手術に臨める		不安がなく手術に臨むことができる	合併症(血腫、感染、麻痺など)が無く過ごすことができる		退院後の過ごし方が分かる
検査・治療	手術前日までに麻酔科医による診察があります 		時間に合わせて手術室へ向かいます	創部にドレーン(管)が入ってきます 膀胱留置カテーテルが入っています 酸素投与をします 	傷の状態をみてドレーン(管)を抜きます 状態をみて膀胱留置カテーテルを抜きます	抜糸(抜鉤)します 定期的に採血とX線撮影を行います 
説明・指導	手術について説明があります 看護師より入院生活について説明があります	看護師が手術当日の流れや術後の経過について説明します 	<手術室入室前> 入れ歯、ヘアピン、時計、指輪等は外してください 不安に思うことがありましたら、すぐに医師や看護師にお願いします	医師より手術の結果について家族へ説明します 痛みが強い場合は痛み止めを使用できますので看護師へ知らせて下さい 	痛みが強いときは、痛み止めを使用します 創痛や手足のしびれがある時はすぐに医師や看護師に伝えてください	退院後の生活について説明があります 
内服・点滴	現在飲んでいる内服薬を確認します 	手術のため一度看護師が管理します 	許可された薬を飲みます 点滴を行う場合があります	点滴をします 	朝から常用薬を再開します。 採血の結果により抗生剤の点滴を追加することがあります 	退院後の内服について説明があります
食事	制限はありません 	夕食まで摂取できます 水分の制限はありません	絶食です 飲水は医師の指示通りです 	医師より許可で飲水ができます 	朝から食事ができます その後は制限はありません 	
生活・行動	制限はありません			ベッド上安静となります	コルセット等を装着して制限はありません	
清潔	シャワー浴ができます				体拭きをお手伝いします	シャワー浴ができます
観察	体温・脈拍・血圧・手足の動きを調べます		定期的に体温・脈拍・血圧・手足の動きを調べます			体温・脈拍・血圧・手足の動きを調べます

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
脳神経外科・整形外科